

緑のセンターだより

No.290 令和5年5月1日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

キャットニップ

シソ科イヌハッカ属
Nepeta cataria L.



キャットニップ



キャットニップの花

キャットニップはヨーロッパからアジアに渡るユーラシア大陸が原産のシソ科の多年生草本で、学名はかつて紀元前にイタリア中部にあった古代国家エトルリアの町ネペテ (*Nepete* または *Nepta*) と、ラテン語の「ネコ」を意味する言葉を組み合わせたものからきています。

茎は直立し40~100cm程の高さになります。鋸歯のある2~5cmの三角状卵形の葉は対生し、葉裏は短毛が密集しているため白っぽく見えます。花は小さく、花冠は白か淡紫色で紫色の斑点があり、7~8月に茎の先に輪生して長さ2~4cmの花穂を形成します。

和名では「イヌハッカ」の名前で知られますが、長野県筑摩郡で発見されたことから「チクマハッカ」の別名もあります。長野県のものは野生と考えられますが、日本各地でも次々見つかっており、それらは帰化したものとされています。

海外ではキャットニップのことを「キャットミント」とも言うこともあるそうですが、日本でキャットミントというと、花としての観賞価値が高くて、近縁で交雑種のネペタ・ファーセニー (*N. X faassenii*) やその園芸種などを指すことがほとんどです。このため、キャットニップとキャットミントが混同されていることも少なくありません。

キャットニップの歴史はとても古く、古代ローマの時代にはすでに料理用、医療用ハーブとして利用されていました。料理ではスープやシチューの香味に用いられ、紅茶が登場するまで中世ヨーロッパでは薬効に富んだ飲み物としても人気があったようです。鎮静、発汗、解熱作用があり、風邪などの発熱時にハーブティーとして利用するのも効果的です。不安を鎮め、安眠を助ける効果もあるそうです。

また、キャットニップが英語で「猫が噛む草」を意味するだけに猫を夢中にさせるハーブとしても知られています。葉と茎にネペタラクトンという興奮物質が含まれ、乾燥したものがより効果が高くなります。マタタビのように猫がほろ酔い状態になることから「西洋マタタビ」の異名もあり、乾燥し粉末にしたものをネズミなどのぬいぐるみに入れ、猫のおもちゃとして利用します。ただし子猫には効果はなく、成猫でも反応するのは50~60%程度で親からの遺伝に依るところも大きいようです。庭植えになると猫が寄ってくることもあるので、必要に応じて荒らされない対策をするとよいでしょう。



百合が原公園の
キャットミント
(ネペタ・ファーセニー)

参考文献：「日本の野生植物」平凡社、「ハーブの事典」東京堂出版、「世界薬用植物百科事典」誠文堂新光社、「桐原春子のエンジョイハーブ」誠文堂新光社、「ハーブ&スパイス大事典」日経ナショナルジオグラフィック社

5月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日
★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

	作業時期			作業内容
	上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木	移植・根回し		来年度移植予定樹木の根回し。イチイ、マツ類、シャクナゲなどの移植。
		緑摘み		アカマツ、クロマツ、ゴヨウマツの緑摘みが始められる
	果樹	病害虫防除		対応する果樹や病害虫に適応する薬剤を花後に散布する。
		摘果		ウメ、ナシ、リンゴなどの果実が小豆大になったら摘果し、品質向上を図る。
	花木	整枝・剪定		ツツジ類、レンギョウなど花後に花がら摘みを兼ねて剪定を行う。
		植付け		購入株は早めに植え付ける。植え床の準備(腐葉土などの施用)は2週間前までに。
	野菜	種まき		エンドウ、葉物野菜などの種まき。バレイショの植え付け
		種まき		エダマメ、ササゲ、トウモロコシなどの種まき
		植付け		トマト、ナス、キュウリは1日の平均気温が15℃になってから苗を植え付ける。
	花壇	種まき		アスター、ジニアなど1年草の播種
		植付け		ダリア、カンナ、グラジオラスなど球根類の植え付け
		花がら摘み		チューリップ、スイセンなどの花がらを取り、花用肥料30~40g/m ² ほど施肥する。
	芝生	種まき		ケンタッキー種や混合種など
		刈り込み・灌水		5~6cmに伸びたら、3cmに刈り込む。灌水は根に十分に水が届くまで行う。
		施肥		化成肥料を20~30g/m ² 均一に散布し、灌水する。
室内園芸	鉢花	植替え		アザレア、ポインセチア、ランタナ、アジサイ、ゼラニウムなど植替え・伸びた枝の剪定
		植替え・株分け		球根ベゴニア、クンシランなどの植替え。分岐株は株分けをする。
		施肥		固形肥料は、袋に鉢の大きさに合わせた量が書かれているので、それに合わせる。
	洋ラン	植え替え		カトレア春咲き種、デンドロビウム、オンシジウムなど花後に植替え
		施肥		新芽伸び始めたら薄い液肥を施用。シンビジウムは水がわりに3000倍液肥と置肥を併用
		置き場所		シンビジウムは室内で日当たり、他の洋ランはレースのカーテン越しで管理する。
	サボテン	葉摘み・植替え		シャコバサボテンは2~3茎節を残して摘み、植替え。
		灌水・施肥		春秋型サボテン類に灌水・肥料開始。アロエは明るい窓辺へ。出蕾予定鉢の水切れ注意
	観葉植物	植替え		シェフレラ、ドラセナなど大型観葉や、2年以上植替えしていない鉢の植え替え
		施肥		液肥は規定濃度で7~10日に1回、固形肥料は鉢の大きさに合わせた量を施用。
		置き場所		ポトス、ドラセナなどはレースのカーテン越し

園芸 Q&A

Q 母の日に戴いたカーネーションの鉢植えですが、たくさんついていた
蕾は咲かないまま枯れてしましました。もっと咲かせることはできない
のでしょうか。

A たくさんついている小さな蕾はほとんど開花せず枯れてしまいます。
ふくらとした蕾を残して小さな蕾は早めに摘み取り、開花の見込みのある蕾に養分を集中させてあげましょう。

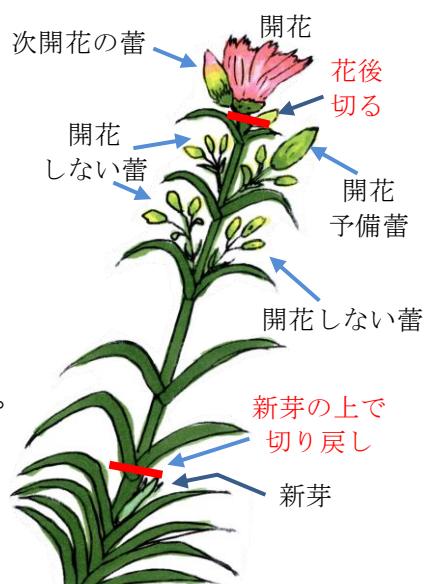
購入した鉢植えのカーネーションを長く楽しむには次の手順で管理します。

- 梱包のラッピング材を取りはずしましょう（通気性をよくする）。
- 鉢の水加減を確認、乾いていたら灌水する（余り水は捨てる）。
- 日当たりのよい窓辺に置く（強光線はレースのカーテンで遮る）。

鉢植えカーネーションのほとんどは四季咲き性で、花後の管理によって

夏から秋までにもう一度開花させることができますので、花が終わった5~6月頃に次の管理をします。

- 花茎の花が終わったら株元近くの密生する葉の脇に新芽が確認できるので、その上の節で切り戻し、株元から6~8cmの高さにして植え替えます。
- 植替え後、液肥(1000倍液1回/10日)か、置き肥を与える(7月末まで)。



展示会情報 2023年5月～6月

豊平公園

ゼラニウム展 5/2 (火)～5/14 (日)

春の風流盆栽展 5/5 (金)～5/7 (日)

ハーブと野菜展 5/16 (火)～5/28 (日)

山野草展 5/20 (土)～5/21 (日)

バラエティ盆栽展 5/26 (金)～5/28 (日)

さつき花季展 6/1 (木)～6/4 (日)

百合が原公園

サクラソウ美術館～日本や欧米のサクラソウの展示～
4/25 (火)～5/7 (日)

ペチュニア展～鮮やかな初夏の装い～
5/10 (火)～5/21 (日)

サボテン・多肉植物展～人気のインテリアプランツ～
5/23 (火)～5/28 (日)
最終日15:00まで

咲き競う百合が原の春



百合が原公園ではサクラやウメ、レンギョウが次々に見ごろを迎えます。5月上旬から中旬には色とりどりのチューリップとムスカリが楽しめる「ムスカリの道」では華やぐ春を満喫。ハンカチノキ、クロユリといった珍しい植物や、5月下旬にはライラック、フジなどの優しく香る植物も開花を始めます。



〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7～10分

百合が原公園

春色の豊平公園



豊平公園の春を彩るムスカリの小径は5月上旬頃には色とりどりのチューリップとの共演が見られそうです。またフジ棚は5月中旬頃から見頃を迎える、フジを間近に見ながら花木園を見渡せる穴場スポットとなります。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

園内は桜色に

今年は例年になくサクラの開花が早いようで、5月上旬にはフゲンゾウやカンザンなどの花木が園内を春色に彩ります。

また、庭作りに役立つ園芸教室が開催されます。



〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス（大69）
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報 (5月~6月)



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
小果樹の楽しみ方	5月3日(水)	13:30~	300円	40名	受付中
果樹の夏の病害虫防除	5月4日(木)	13:30~	300円	20名	受付中
果菜（実もの野菜）の育て方	5月5日(金)	13:30~	300円	20名	受付中
花・野菜・庭木の病害虫防除	6月3日(土)	13:30~	300円	40名	5/11(木)~
【やさしい宿根草講座】 ～花壇の見直しとアップグレード～ ②花壇のアップグレードと華やかな夏に向けての作業	5月28日(日)	10:00~	800円	30名	5/11(木)~
【盆栽講座】春の盆栽管理	5月23日(火)	13:30~	2200円	10名	5/11(木)~
【あけび工房講習会】 山形産あけびで作るガーデニングバスケット ～ツルニチニチソウ付き～	5月31日(水)	10:00~	3800円	15名	5/11(木)~
【植物クラフト講習会】 ペチュニアと初夏のお花のブーケ風寄せ植え	5月27日(土)	10:00~	4000円	10名	5/11(木)~
【園内自然観察会】春の観察会	5月20日(土)	10:00~	300円	20名	5/11(木)~
コチョウラン植え替え講習会	6月6日(火)	9:00~16:00 完全時間予約制	材料費実費	24名	5/11(木)~



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
山形産あけびのバスケット	6月3日(土)	10:30~12:30	3,500円	10名	5/11(木)~
無農薬で楽しむ北国のバラづくり③ 「暑い夏に負けない工夫」	6月11日(日)	13:30~15:30	800円	25名	5/11(木)~
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
オリエンテーリング①「百合が原公園の春」 ～5月7日(日)～	4月22日(土) ～5月7日(日)	9:00~16:30	無料	なし	不要
オリエンテーリング②「ライラック」	5月16日(火) ～5月28日(日)	9:00~16:30	無料	なし	不要
スタンプラリー①「百合が原公園」	4月29日(土) ～5月14日(日)	9:00~16:30	無料	なし	不要
スタンプラリー②「札幌市の木/緑のセンター」	5月30日(火) ～6月11日(日)	9:00~16:30	無料	なし	不要
【ワークショップ】(日により内容が変わります) 芝ヘア、多肉植物の寄せ植え、テラリウム、ミニ盆栽など	毎日	10:00~15:00	500円	50名	不要
お散歩ガイド	5月6日(土)、13日(土)、 20日(土)、27日(土)	13:00 センター前集合	無料	なし	不要



平岡樹芸センター (みどりーむ)

☎ (011) 883-2891
<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
庭木の病害虫防除	5月5日(金)	13:30~	300円	20名	受付中
小庭造りの考え方	5月7日(日)	10:00~	300円	20名	受付中
マツ類の緑摘み	5月21日(日)	10:00~	300円	20名	5/11(木)~
ツツジ類や花灌木の剪定	5月21日(日)	13:30~	300円	20名	5/11(木)~
芝張りと管理 1日実践コース (一日作業するコースとなります。 昼食のご用意をお願いいたします。)	6月11日(日)	10:00~15:00	1,000円	20名	5/11(木)~
【植物クラフト講習会】 ハーブMIX寄せ植え講座	6月4日(日)	10:00~	3,500円	10名	5/11(木)~